

このPDFファイルには、令和7年度大分県公立学校教員採用選考試験第2次試験模擬授業に関する下記のもの収められています。

ダウンロードの上、該当するページを印刷してください。

内 容	ページ
模擬授業（場面指導）について ※記載内容を必ず確認してください。	2
模擬授業テーマ用紙 特別支援学校教諭 小学部	3
模擬授業テーマ用紙 特別支援学校教諭 中学部	4
模擬授業テーマ用紙 特別支援学校教諭 高等部	5

令和7年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験

模擬授業（場面指導）について

○模擬授業（場面指導）は、下記の事項に留意して行ってください。

1. 受験者は、志望する試験区分教科・科目等の別紙「テーマ用紙」に記載された内容の授業を構想し、模擬授業（場面指導）を行う。ただし、一般選考で併願をしていた場合は、第1次試験で合格した試験区分教科・科目等とする。
小学校教諭については、「算数」のどちらか一方の模擬授業を行うこととし、模擬授業開始前に選択したテーマ（面積又は分数）を試験委員に告げることとする。
2. 受験者は、上記1の「テーマ用紙」を事前に印刷し、持参すること。
3. 模擬授業（場面指導）の時間は、10分間とする。5分未満であった場合は、減点を行う。10分を過ぎた場合は、試験委員の指示に従うこと。
4. 試験室には黒板、教卓、生徒机があり、黒板には白・黄・赤色のチョークが用意されている。ICT機器、ピアノ等は用意されていないが、使用する想定で模擬授業（場面指導）を行ってもよい。
5. 受験者が試験室に持ち込める物は、A4サイズの「テーマ用紙」1枚（高等学校教諭英語のみテーマ本文と合わせて2枚）と時計（計時機能だけのもの）だけとし、「テーマ用紙」を見ながら模擬授業（場面指導）を行ってもよいこととする。ただし、「テーマ用紙」を教材や教具に見立てて使用することはできない。持ち込んだ「テーマ用紙」は、必ず持ち帰ること。
6. 「テーマ用紙」は、評価の対象としない。
7. 受験者は、試験委員を児童・生徒に見立てて模擬授業（場面指導）を行うが、試験委員を指名して回答させることはできない。ただし、児童・生徒を指名し回答させる想定で模擬授業（場面指導）を行うことはできる。また、机間指導をしてもよいが、試験委員の近くまで行くことはできない。
8. 模擬授業（場面指導）の後に同じ試験室内で面接Ⅰを実施する。面接Ⅰでは、模擬授業（場面指導）に関する内容等、教員として必要な専門性を判断するための質問を行う。

令和7年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目
55	特別支援学校教諭	小学部
<p>特別支援学校学習指導要領 小学部 音楽科の内容には、「ウ（ア）㊦音遊びを通して、音の面白さに気づくこと ㊧音や音楽で表現することについて思いをもつこと」とある。</p> <p>これを踏まえて、題材「曲に合わせて、身近にあるものを使って表現してみよう」（全5時間）において、音楽をつくる楽しさを感じることができるときの授業を行いなさい。</p> <p style="text-align: center;">知的障がい特別支援学校 小学部 4年生 単一障がい学級 4名在籍</p> <p>※ただし、以下の点に留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習の導入と本時の学習の中心と考える展開部分を授業すること。 ○前時までに生活の中で耳にする身の回りの音を聞いたり探したりする学習を行っている。 ○2段階の内容である。 		

令和7年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目
56	特別支援学校教諭	中学部
<p>特別支援学校学習指導要領 中学部 社会科「ア 社会参加ときまり」の内容には、「(イ) ④社会生活ときまりとの関連を考え、表現すること」がある。</p> <p>これを踏まえて、題材「身近にあるきまりについて考えよう」（全6時間）において、通学路にある標識について、その意味を理解するための授業をなさ</p> <p>さい。</p> <p style="text-align: center;">知的障がい特別支援学校 中学部1年生 単一障がい学級 6名</p> <p>※ただし、以下の点に留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ア 社会参加ときまり」は1段階の内容である。 ○前時では、実際に通学路を歩き、どんな標識があるのか確認をしている。 ○導入と学習展開の中心となる活動は必ず行うこと。なお、振り返り（まとめ）の場面までは必ずしも行わなくともよい。 		

令和7年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目
57	特別支援学校教諭	高等部
<p>特別支援学校高等部学習指導要領 第2章各教科 第2節知的障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校 理科の内容「A生命」には、「植物の発芽、成長、結実」がある。</p> <p>これを踏まえて、題材「植物の成長に必要な環境条件を考えよう」（全6時間）において、植物の成長には、日光や肥料が必要であることを理解するための授業をしなさい。</p> <p style="text-align: center;">知的障がい特別支援学校 高等部1年生 単一障がい学級在籍 5名</p> <p>※ただし、以下の点に留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「A生命」は1段階の内容である。 ○前時までに、植物の種子が発芽する条件として水・空気・温度が必要であることを学習している。 ○前時に発芽後に植物が成長していく条件として、日光と肥料が必要なのではないかと仮説を立てている。 ○導入と学習展開の中心となる活動は必ず行うこと。 		